

2021年度 緑苑 事業計画

重点項目 (3カ年計画)

1. サービス向上に向けて利用者の満足を追求する
2. 介護報酬改定を踏まえ施設運営の安定
3. 建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)
4. 地域支援の定着

1. サービス向上に向けて利用者の満足を追求する

- 1) 快適で安心な生活を提供していくうえで、『自分だったら、こうなると快適安心』を視点に快食、快眠、快便、楽しさを提供する
 - ・ 食べやすい姿勢の定着。食べやすい自助具の検討。
 - ・ 口腔衛生を保つためのケアを平準化し、多職種で連携し実施していく。
 - ・ 排泄にまつわる環境や備品の整備。清潔を保つ皮膚ケアの実践。
 - ・ 眠りスキャンを活用して睡眠状況を把握し、安眠できる環境整備を行う。
 - ・ 感染症を予防しながら楽しんでいただける余暇活動に取り組む。
- 2) 安全な生活を送れるためにリスクマネジメントの取り組み
 - ・ 事故・ヒヤリハット報告等の検証、ケアカルテを活用しP D C Aサイクルの定着。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の予防を最優先に取り組む（B C Pと実践）。

2. 介護報酬改定を踏まえ施設運営の安定

- 1) 稼働率を安定させて、収入を安定させる
 - ・ 特養 95%・ショート 80%・養護 98%以上の実績を目標とする。
- 2) 特養、短期入所のサービス向上にむけ、体制整備に取り組む。
 - ・ 栄養ケアマネジメントの定着。口腔衛生管理体制の準備～導入。
- 3) 職員の定着にむけ、働きやすい環境づくりに取り組む
 - ・ かかえ上げない介護の促進と定着 ・ 資格取得支援 ・ I C Tの活用
- 4) 人件費を見据えた職員配置の適正化。
 - ・ 日勤と夜勤の業務内容を整理し、準じた夜勤配置にむける。

3. 建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)

- 1) 感染防止対策を踏まえた環境整備
- 2) 東館受水槽更新

4. 地域支援の定着

- 1) 感染防止対策を踏まえ、食を通じた交流を含めた地域交流スペースの活用
- 2) 緑苑の応援隊活動の再開と活躍・交流できる場づくりの検討と実践。
- 3) 地域住民と入居者が交流できるサロンの居場所、暮らしの情報発信の場作り